

みんなが つかう まちの しせつ

配当時数	8時間	配当時期	2年10-11月	教科書ページ	下巻 p58-65
特に中心となる内容	(4)公共物や公共施設の利用				
単元の目標	公共物や地域の公共施設を利用する活動を通して、それらのよさを感じたり働きを捉えたりすることができ、身の回りにはみんなで使う物や施設があることや、それらを支えている人々がいることなどが分かるとともに、それらを大切にし、安全に正しく利用しようとする。				
単元の評価規準	<p>知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共物や公共施設を利用する活動を通して、身の回りにはみんなで使う物や施設があることや、それらを支えている人々がいることなどが分かっている。 <p>思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共物や公共施設を利用する活動を通して、それらのよさを実感したり働きを捉えたりしている。 <p>主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共物や公共施設を利用する活動を通して、それらを大切にし、安全に正しく利用しようとしている。 				

小単元の目標	学習活動	重点評価規準
みんなが つかう まちの しせつ 図書館に 行って みよう 3時間／下 p58-61 目標 地域の図書館を利用する体験を通して図書館のよさを考えるとともに、公共のルールやマナーに気づき、地域の図書館やそこで働く人との関わりを深めようとするができるようにする。	①町にあるいろいろな公共施設を利用した体験を紹介し合い、図書館を探検・利用する計画・準備をする。 ・図書館の写真や施設の案内図などを活用し、イメージを描けるようにする。 ②図書館へ行き、本を読んだり、知りたかったことを確かめたりして、施設を利用する。	<p>知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書館を利用するときにはルールやマナーを守っている。 <p>思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書館の役割や機能を考えながら、館内の施設を利用している。 <p>主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設や働く人などに興味や関心を持ちながら調べようとしている。
図書館の 人と 話を しよう 3時間／下 p62-63 目標 疑問や気づいたことなどについて、図書館にいる人と話をすることで、図書館には多くの人が利用するための、さまざまな工夫があることや、それらを支える人々がいることを理解することができるようにする。	①図書館で、さらに知りたいことを調べたり、働いている人や利用者にインタビューをしたりする。 ・図書の閲覧、貸出だけでなく、多くの人が利用できるように、さまざまな工夫があることにも目を向けさせたい。 ②図書館でのインタビューなどを通して、気づいたことや発見したことなどをカード等にまとめる。	<p>知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書館は、多くの人が利用しやすいような工夫があることや、それらを支える人々がいることが分かっている。 <p>思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書館を利用して得た情報をいかしながら、インタビューをしたり、感想を伝えたりしている。 <p>主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> 話し手の気持ちを考えながら質問したり、感想を伝えたりしてインタビューを進めている。
みんなで つかう しせつについて 話そう 1時間／下 p64 目標 身近にある公共施設について共通する役割や働きを伝え合うことを通して、地域には、みんなで使うさまざまな公共施設があり、それらを支えている人々がいることを理解することができるようにする。	①利用したことのある身近な公共施設について、役割や働いている人のことなど、知っていることや考えたことを話し合う。 ・共通体験がない施設については、役割や働いている人々が想像できるように、教師が写真などを提示するとよい。	<p>知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分たちの住む地域には、みんなですべてのさまざまな公共施設があり、それらを支える人々がいるということが分かっている。 <p>思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共施設やそこで働く人々の役割を比べながら、共通することを伝え合っている。

どんな はっけんが あったかな

1 時間 / 下 p65

目標

自分の身の回りにはみんなで使う施設があり、それらは多くの人の生活を豊かにしていることを実感することで、これからも地域の公共施設に関心を持ち、大切に利用しようとすることができるようにする。

①活動を振り返り、したことや、もっとやってみたいことなどを伝え合う。

- ・これまでの記録などを見ながら、友達との対話の中で活動を振り返り、本単元でしたことや、もっとやってみたいことなどを書く。

主体的に学習に取り組む態度

- ・自分の身の回りにはみんなで使う施設があり、それらは多くの人の生活を豊かにしていることを実感することで、これからも地域の公共施設に関心を持ち、大切に利用しようとしている。